

第4回定例 議会報告



金子卓 堀江鶴治

共産党市議団
が市長に

雇用・くらし・経営を守る 緊急申入れ

金子卓・堀江鶴治 両議員が、「雇用・くらしを守る対策センター」を設置

気軽に電話ください。お困りの人に紹介してください。

□ 自宅の連絡先は下記。携帯電話は ◇〔金子〕090 1994 7696 ◇〔堀江〕090 4824 0797

「雇用・くらしを守る対策センター」を設置した金子・堀江両議員は2月9日、「雇用・くらし・経営を守る」緊急申入書を三次市長に手渡しました。

「派遣切り」「期間工切り」で仕事も住まいも奪われ、路頭に迷う失業者の急増は、大きな社会問題です。

これまでの不況期とも比較にならない急速な雇用破壊は、財界いいなりに派遣

労働を拡大してきた政府の責任を浮き彫りにしています。また、中小零細事業所や地域経済に深刻な影響を与えています。

これ以上の雇用破壊を食い止めるために政治が今、知恵と力をつくすべきです。

同時に、常陸大宮市としても、働く人たちの雇用・くらし・経営を守るための緊急対策を実施してほしいと下記の事項について申し入れたものです。

三次市長は、緊急雇用対

策として「市有地の管理作業等で臨時職員を3月から採用する準備をすすめていく」と述べ、市役所の緊急相談窓口の看板を閉庁後も見える場所に移動しました。



金子・堀江両議員が 1-2月議会 一般質問 デマンド型交通システム導入を質問

日本共産党市議団は12月議会の一般質問で、デマンド型交通システム導入について取りあげ質問しました。

堀江鶴治議員は、「茨城交通の民事再生法の申請と住民の足の確保の問題」について質問。この中で、デマンド型交通システム導入の進捗状況を聞きました。

金子卓議員は、デマンド型交通システム導入の効果について質問しました。

三次市長は、「デマンド交通システムの優位性は、

一般的に地域住民にとって行きたいとき、行きたいところへ戸口から戸口へ移動できるきめ細かいサービスが受けられることが言われています。また、導入によって地域内の人や物の移動が活発化することで地域が活性化する副次的な波及効果も発生すると言われています。

中心市街地のにぎわいの創造、商店街の住民の誘客、高齢者の外出機会の増加による健康の促進などです。今後、市内循環交通システム検討委員会の中で検

討しながら、デマンド型交通システムを導入する方向で、より利便性の高い市内循環交通システムをいち早く導入したいと考えています」と答えました。

市は2月12日に新年度予算案を内示。その中で、多くの市民の要望である「デマンド型乗合タクシー」は、デマンド交通システム構築事業費として1676万77千円を計上し御前山地区にモデル的に導入するとの説明がありました。

3月22日から 第1回定例議会

第1回定例議会

第1回定例議会は3月22日から24日まで開催されます。傍聴をお待ちください。

申入れ事項

- 1、市内の事業所に対し、雇用や派遣切りの実態を調査すること。
- 2、市内の事業者に対し、雇用を守るよう要請すること。
- 3、解雇と同時に住むところを失った生活困窮者のための緊急避難所を確保し、自立を支援すること。
- 4、生活保護の申請に対し、迅速に対応し、生活支援に全力をあげる。
- 5、解雇された生活困窮者が社会福祉協議会の生活福祉資金制度を利用できるように改善すること。
- 6、解雇された生活困窮者に対し、国民健康保険の実効ある減免制度を確立すること。
- 7、解雇された生活困窮者を市の緊急臨時職員として採用すること。
- 8、市内事業者の経営を守るための市発注は市内業者優先とすること。小規模事業者登録制度を導入すること。
- 9、市の緊急相談窓口の標示を閉庁時でもわかるようにし、各総合支所玄関にも表示すること。また、上記実施については市民にわかるよう周知すること。

日本共産党の ホームページをご覧ください

<http://www.jcp.or.jp/>

日本共産党

検索

携帯用ホームページ

<http://www.jcp.or.jp/>

多彩な情報をお届けします。

今年は総選挙の年

みなさんとともに
たたかいます

人間らしく働ける
ルールのざつ党として



日本共産党 常陸大宮市議会報告

2009年2月 第9号 発行/日本共産党常陸大宮市議団

金子卓(岩崎272-4) 堀江鶴治(大岩23)

☎(52)2422

☎(56)3030

一般質問から

農業振興策

日本共産党の堀江鶴治議員は、12月議会の一般質問で農業振興に関して次のように質問しました。

農業振興に循環型ま
ちづくりをー紫波町
を視察しての感想

〔堀江議員〕11月11日に経済建設常任委員会は、岩手県紫波町の行政視察をおこないましたが、この町



堀江鶴治議員

のバイオマスタウン構想についての感想を伺います。

〔経済部長〕この町では、100年後を視野に入れた新世紀未来宣言の中で、資源循環型のまちづくりをはじめ、4つのまちづくりをめざし取り組んでいます。その中で、特に印象に残ったのは、有機資源100%もみ殻、家畜排泄物などを合わせた堆肥づくりです。

約3ヶ月かけて堆肥化し、年間1100トンを生産して町内の農家に販売し、ほぼ完売とのことでした。化学肥料を減らすエコ農業には、最適な取り組みであると感じました。

〔堀江議員〕このような取り組みを当市と比較すると、当市は大きな遅れがあります。紫波町では、町民・事業者・行政の役割分担を明確にし、一体となって循環型社会づくりに長期展望をもって取り組んでいます。このような取り組みを学び、どう当市が取り組んでいくのが大事です。今後の市の対応策を伺います。

ただいま議員の指摘のあったようなことを取り入れて、バイオマスタウン構想を練っていく考えです。

学校給食に米飯給食の
拡大を



〔堀江議員〕米の消費拡大という点で具体的にどうすすめていく考えですか。

〔経済部長〕文科省では、平成19年で週3回のところは週4回をめざしてもらうという方針のことです。農政を担当する者としては、十分に機関と協議して、米飯給食を含めた米の消費拡大をはかっていく考えです。

国保税減免

日本共産党の金子卓議員は、12月議会の一般質問で国民健康保険税の減額・免除制度について次のように質問しました。

国保税の減免基準の
明確化、減免制度の積
極的活用

〔金子議員〕当市でも、9月議会の決算審査で滞納世帯の内、所得100万円以下が24%、所得がない世帯が23%であることが明らかになりました。いづれも、資格証明書発行世帯、滞納世帯の収入が非常に少ない実態を示している数字と考えます。このような状況のなかで、国民健康保険税条例第26条に規定する国民健康保険税の減免制度を適用した事例を具体的に



金子卓議員

共産党の金子・堀江両議員は12月20日、国民健康保険料(税)の滞納によって保険証が取りあげられた世帯のうち、中学生以下の子どもを救済するための改正国保法が参議院で可決・成立したことを受け、法施行の来年4月1日を待たずに、年末・年始を迎える前に早急に交付するよう市長に申し入れました。

お聞かせください。

〔市民部長〕この減免制度を適用した事例はありません。

〔金子議員〕水戸市には要項があり、国保税の納付が困難である場合は減免され、

日本共産党が発行する
「しんぶん赤旗」をぜひお読みください
日刊紙 2900円/月 日曜紙 800円/月
見本紙(無料)申し込み
購読申し込み
日本共産党 常陸大宮市議会事務局
電話 43240111
※電話申込みは、金子・堀江両議員まで

その要件に8項目を挙げています。それは水害などの自然災害、失業、倒産、病気などによる生活困窮、または生活保護以下の収入になった場合を挙げています。当市としても、このように減免基準を明確にし、積極的に活用し、生活困窮者の命と暮らしを守っていくべきと考えるものですがいかがでしょうか。

〔市民部長〕納税者の所得金額等について画一的な減免基準を設けることは適当でない旨の判断をしています。

〔金子議員〕減免は、国保税条例で市長が必要があると認められた者に対して減免するわけであり、一定の基準をつくること、一律に減免しないということと自体、矛盾することはないと考えるものです。

第4回定例議会(12月議会)で、4月からの介護保険料(第4期、H21(23年)の引き下げ議案は市長提案どおり全会一致で議決されました。これは第4段階の基準月額で30円引き下げて3570円にするものです。支払準備基金1億8000万円(年度末の見込額)の一部を取り崩しておこないます。

また、所得者の少ない方の保険料軽減のために国の基準の6段階を実質11段階と第3期よりさらに4段階増やしました。

今議会に提出された請願陳情はすべて採択となりました。▼鷺子西目・仲島線の整備に関する請願(鷺子区長ほか20人)▼門井地区内・埴堂平坂線道路改良に関する請願(石崎氏ほか18人)▼金井地区水路整備に関する請願(長山氏ほか85人)▼JR不採用事件の早期解決に向けた意見書採択の請願(国労水戸地方本部)▼6628・663

8号線の拡幅工事延長に関する請願(上大賀区長ほか111人)▼泉地内筆界未確定地に関する補助金交付の陳情(泉区長ほか8人)▼携帯電話不通話地域の解消に関する請願(照山区長ほか65人)

今議会の傍聴(本会議のみ)は報道関係者を含めて12月2日の議会初日が1人、4日が1人、一般質問の日が11日が24人、同12日が24人と多く、最終日の18日は1人でした。